

2019年5月10日

各 位

会社名 ムトー精工 株式会社
 代表者 代表取締役社長 田 中 肇
 コード番号 7 9 2 7
 問合せ先責任者 取締役
 管理本部担当 金子 貞夫
 電 話 0 5 8 - 3 7 1 - 1 1 0 0

2019年3月期連結業績予想値と実績値の差異及び
 配当予想の修正、特別損失の計上に関するお知らせ

2018年5月11日に公表いたしました2019年3月期通期業績予想値と、本日公表の当該期間における実績値において、下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正等について

2019年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	25,000	900	850	600	83円49銭
実 績 値 (B)	23,393	963	1,143	31	4円43銭
増 減 額 (B-A)	△1,606	63	293	△568	—
増 減 率 (%)	△6.4	7.0	34.5	△94.7	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	25,813	1,383	1,129	924	128円71銭

2. 業績予想値と実績値の差異の理由

2019年3月期連結累計期間につきましては、プリンター部品の売上が好調に推移したものの、電子ペン部品の出荷の伸び悩みに伴い、売上高は予想を下回りましたが、品質の向上による原価低減や固定費の削減等により、各製造拠点の業績が好調に推移したことや為替差益の影響もあり、経常利益は増加いたしました。

当期純利益につきましては、ムトー精工㈱の収益性が低下したため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失を593百万円計上することにより、前回予想を大幅に下回りました。

以上により、連結売上高は、25,000百万円から23,393百万円と1,606百万円(6.4%)の減収となりました。また、営業利益は900百万円から963百万円(7.0%増)に、経常利益は850百万円から1,143百万円(34.5%増)と前回予想より増益となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は600百万円から31百万円(94.7%減)と前回予想より減益となりました。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2018年5月11日発表)	—	—	—	9.00	17.00
今回修正予想	—	—	—	8.00	16.00
当期実績	—	8.00	—		
前期実績 (2018年3月期)	—	0.00	—	26.00	26.00

4. 配当予想の修正の理由

当社の配当政策は、安定配当として1株につき16円と、これに連結業績連動分とを合わせた1株当たり年間配当の配当性向が20%程度になることを目標としております。当期の剰余金の配当につきましては、安定配当である1株につき16円の年間配当とさせていただきたいと存じます。

今後につきましては、内部留保を充実させ安定的な剰余金の配当を実施できるよう業績向上に邁進していく所存であります。

5. 特別損失の計上について

2019年3月期会計期間（2018年4月1日～2019年3月31日）において、収益性の低下により固定資産の減損の対象となったムトー精工㈱で593百万円の減損損失を特別損失に計上しております。

以 上